

久美高だより

第4号

発行 平成26年7月

京都府立久美浜高等学校

住所 京丹後市久美浜町橋爪65番地

電話 0772-82-0069

久美高☆輝き☆講演会

北近畿タンゴ鉄道

「KTRのこれまでとこれから ～高校生に期待すること～」

講師：北近畿タンゴ鉄道(株) 取締役社長 上田 清和 様

7月14日(月)、全校生徒を対象に講演をいただきました。KTRは私たちの大切な交通機関です。国鉄時代からの歴史や現在の工夫した取組、車両の種類、特別列車の運行などが紹介されました。KTRを次世代に引き継ぎ丹後への観光客の誘致に向けた思いが伝わってきました。

日頃なにげなく利用している列車が、ふるさとを支え、ふるさとに支えられて運行されていることを、改めて実感するとともに、ふるさとの一員として自覚と親しみを得た講演会でした。

講演では、本校生徒が行っている甲山駅周辺の清掃活動をはじめ、沿線の各高校の様々な取組に感謝の意も述べられました。



部活動

陸上競技部 近畿選手権大会に出場決定!!

7月11日(金)～13日(日)にかけて西京極陸上競技場で行われた第69回京都陸上競技選手権大会で1年 的井 絵麗奈(久美浜中出身)さんが、「砲丸投げ」で6位入賞しました。

的井さんは9月上旬に行われる近畿陸上競技選手権大会に出場が決定しました。

野球部 夏の大会 逆転勝利!!

7月14日(月)舞鶴球場で行われた第96回全国高校野球選手権京都大会一回戦で、海洋高校と対戦しました。8回までは0-2とリードされていたものの、9回表で3得点をあげ、劇的な逆転勝利を飾ることができました。最後まであきらめることなく一球に集中して本校にして頑張りぬいた結果、本校にとっては15年ぶりの勝利です。

スタンドからは吹奏楽部と多くの保護者やOBの方々の応援があり、勝利の瞬間には歓喜の声が響きました。



吹奏楽部 8名の心をひとつに

6月21日(土)丹後文化会館にて、京都府高等学校総合文化祭音楽部門「北部発表会」が行われ、本校の吹奏楽部員8名が出演しました。3年生にとっては最後の発表で、これまでの活動の集大成の演奏となりました。今回出演した吹奏楽部の中では最少人数でしたが、全員の気持ちをひとつに、久美高らしい演奏ができたと思います。この経験を生かしてさらに日々練習に励んでいきます。



軽音楽部 地元のイベントに貢献

6月1日(日)、琴引浜にて「はだしのコンサート2014」が開催され、本校の軽音楽部員10名がスタッフとして参加しました。普段はあまり見ることのできない音響の機材や舞台の裏側を近くで見ることができ、また、さまざまなアーティストの音楽やパフォーマンスを鑑賞しました。

自分たちが演奏するだけでなく、それを支える裏方の仕事に関わったことは貴重な経験となりました。



農業クラブ 地域貢献

6月4日(水)、以前除草したフルーツラインの花壇に、農業クラブの生徒(3年生3人、1年生2人)が協力し、新しい花を植え付けました。植えた花は、コリウス、ニチニチソウ、ペゴニア、ペチュニアの4種類です。少し雨が降る中の作業になりましたが、三つの花壇すべてに、色とりどりの花の植え付けが完了しました。植えたばかりはどの花もまだ小さかったのですが、きちんと管理をしていくなかで、どんどん大きくなり、いまでは花壇いっぱいになり、見頃を迎えています。

フルーツラインの花壇の前の道を通られる際には、少し速度を落として、道端の花壇をご覧ください。

(この花壇は、久美浜温泉から約300m網野方面の、国道178号線沿いにあります。)



*** 中学生のみなさんへ ***

久美浜高校体験セミナー

日時：8月5日(火) 8:25～8:35受付

場所：京都府立久美浜高等学校 (第2体育館横)

生産科学系列の取組

プロ農家として活躍中のOBに学ぶ！ 地元特産品“砂丘メロン”栽培

7月9日（水）砂丘地農業のメリット・デメリットについて、京都府丹後農業改良普及センター 副所長 久木崎孝弘 氏から講義を受けました。水不足・飛砂の対策等、幾多の苦労を経て、砂丘地農業が発展してきたのだとの思いを新たにしました。

その後、本校OBでもあるメロン農家 家城 和行 氏のハウスを見学し、メロン苗を子葉のうち定植することや、ミツバチを入れて交配させ着果を促進させること、きれいなネットにするための袋かけなど、メロン栽培の概要を教わりました。



資格取得を目指して！ ガソリンスタンド見学

6月4日（水）、危険物取扱者資格取得講座を受講している2年生12名が〈全農京都 海部ガソリンスタンド〉の見学を行いました。専門の方からガソリンスタンドの概況、各種掲示板、地下タンクなど危険物の取り扱いや法令等について教わりました。

生徒からは「静電気が溜らないようにする工夫は何ですか？」、「一番注意を要する危険物は何ですか？」、「地下タンクの容量はいくらですか？」などの多くの質問もありました。最後に車への給油体験も行いました。

この体験を生かし、まずは10月の試験で、丙種の全員合格を目指します。



漁の邪魔もの・ヒトデが畑で大活躍！？ 環境に優しい農法研究

7月1日（火）から宮津湾でトリガイの漁が始まりました。それに伴い多くのヒトデが捕れるという情報をお聞きし、京都府漁業協同組合宮津支所に連絡を取り、御好意により約60kgのヒトデを譲り受けました。

ヒトデには、自身を守るために「ヒトデサポニン」という物質が含まれ、野生動物の忌避効果があると言われています。久美浜高校生産科学系列では、乾燥したヒトデを果樹園や野菜畑に敷き詰めたり、吊り下げたり、散布することにより、カラスなどの被害から農作物を守ることができないか、その効果を研究しようと考えています。

また、土と混和して「堆肥づくり」も考えています。貴重な教材として有効に活用していきたいと思えます。



文理特修系列の取組

6月26日（木）平成26年度府立高校特色化事業（久美高・輝・プランⅡ）の一環で2年C組（文理特修系列）の生徒が大学見学に行きました。この取組は、①大学の見学を通して、上級学校への進学する目的意識を高め、今後の学校生活につなげる。②大学を複数見学することにより自分に合った進学先を見つける。③進学意識を高め、夏休みなどを利用したオープンキャンパスへの参加につなげる。ことを主な目的として、昨年度から実施しています。

今年は、理工学部や社会学部を設置し、また来春から農学部が新設される龍谷大学瀬田キャンパスと、文学部や人間発達学部、現代ビジネス学部や看護学部、健康科学部を設置する京都橘大学を見学しました。

生徒達は、あまりに大きい大学の規模に圧倒されつつも、現役大学生から、キャンパスライフの話やアドバイスを受けたり、学内を案内していただき、大学をより身近に感じ、「行きたい」という思いを強めることができました。



久美浜高校の出前授業

1学期間に下記のような出前授業を実施しました。教員・生徒ともに少しでも地域に役立つよう頑張っています。2学期も継続して実施します。詳細はHPの出前授業一覧「～学ぶ楽しさ、伝えます～」(全24講座)もご覧ください。

- ① 4月 陸上競技部の合同練習会（久美浜中学校）
- ② 5月・7月 陸上競技の出前指導（久美浜中学校）
- ③ 5月 高校生による田植え指導（久美浜小学校）
- ④ 6月 ソフトテニスの指導（久美浜中学校）
- ⑤ 7月 稲の学習指導（かぶと山小学校・高龍小学校）
- ⑥ 7月 豆腐づくり指導（峰山中学校）



京都府立久美浜高等学校 検索

詳しくは、久美浜高校のホームページで紹介しています。是非、ご覧ください。